

【掛川市役所 かけがわ防災パートナーシップ協定締結式】

弊社磐田工場は、掛川市役所と、かけがわ防災パートナーシップ協定を締結いたしました。
 締結にあたり、掛川市役所にて締結式が5月12日（水）に開催され、久保田掛川市長と協定書の調印をいたしました。
 掛川市も本社のある富士市と同様にSDGs未来都市に登録されており、このご縁を大切に、これからも掛川市に、少しでもお役に立てる企業でありたいと思います。



災害時に物資提供
大村総業と掛川市
防災協定を締結

掛川市は十二日、総合物流業の大村総業磐田工場（本社・富士市）と「かけがわ防災パートナーシップ協定」を締結した。写真は、災害時の物資供給などで協力をする。同社が防災協定を結ぶのは磐田、湖西、富士に次いで四市目。大村総業は昨年三月、コロナ禍で社会貢献できるものはないかと社内でも協議し、特殊強化段ボール製のベッドやパーティションなどを商品化。災害時に各市に提供し、避難所などで活用してもらう。

市役所であった締結式で、久保田崇市長と立田邦俊磐田工場長が協定書に署名。東日本大震災の被災地で復興支援の経験がある久保田市長は「避難所は体育館に雑魚寝し、体調を崩す人も多かった。今はコロナ禍でスペースの確保も求められている」とし「市は自然災害による死者ゼロを目指している。高性能の物資を活用し、防災に役立てたい」と感謝した。

立田工場長は特殊強化段ボールについて、五つの重さにも耐え、半永久的に使えることや耐水性に優れ消毒もできるなどと説明し、「さらに試行錯誤して良い商品を追求していく」と語った。（中野吉洋）

中日新聞 2021.5.13



災害時に段ボールベッド
大村総業と掛川市が協定

掛川市は12日、総合物流業の大村総業磐田工場と「かけがわ防災パートナーシップ協定」を締結した。特殊強化段ボールは一般の段ボールより強度が強い。災害時に同社が特殊強化段ボール製のベッドやパーティションを同市に供給する。

立田邦俊工場長と久保田市長が協定書に署名した。特殊強化段ボールは一般の段ボールより強度が強い。災害時に同社が特殊強化段ボール製のベッドやパーティションを同市に供給する。

5パーツで構成され、縦195センチ、横105センチ、高さ30センチ。重さは14キロ。協定ではこのほか、応急対策に必要な資機材の供給などを定めた。久保田市長は「コロナ禍で活用が求められる重要な物資。防災に役立てていく」と感謝した。同社は本社を置く富士市や磐田市、湖西市とも防災協定を結んでいる。

「かけがわ防災パートナーシップ協定」締結式
 株式会社大村総業 磐田工場・掛川市
 協定書を交わした久保田市長（左から3人目）と立田工場長（同4人目） 掛川市役所

静岡新聞 2021/ 5/14